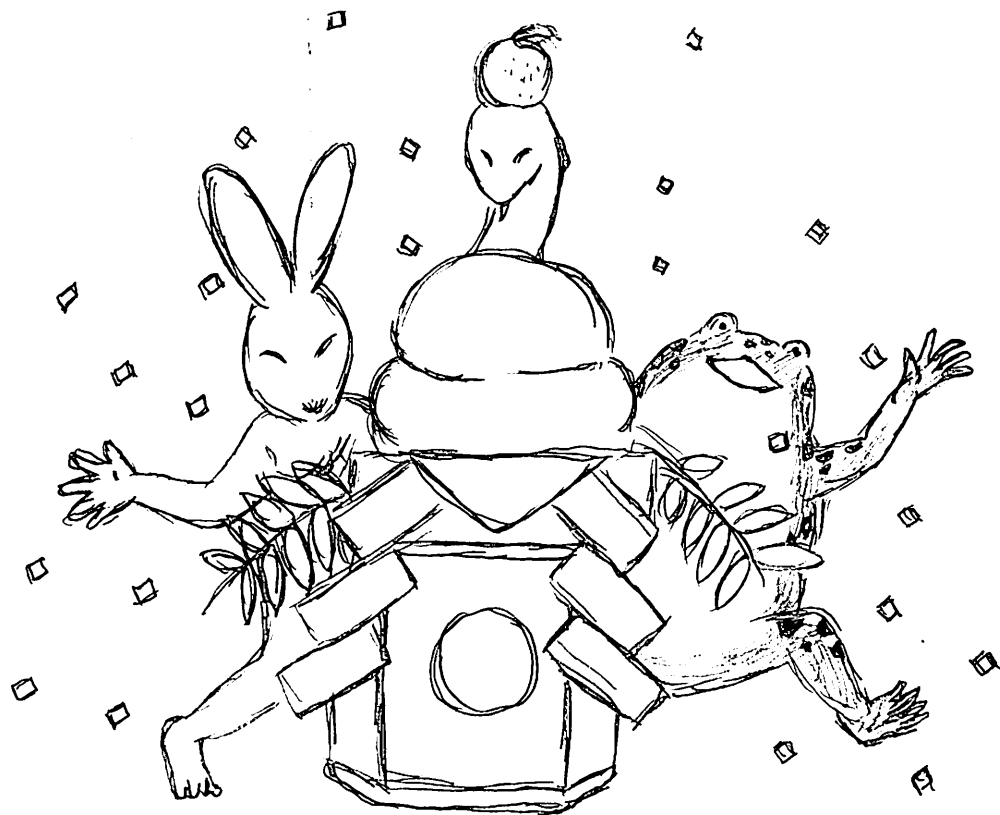


1977 年 12 月 3 日 第三種郵便物認可(毎月 18 回 1・2・3・5・6・7 の日発行)
2024 年 12 月 24 日発行 増刊 8578 号 SSKP たこの木通信 446 号 付録

ねじり草

第189号

(2024.12)



特定非営利法人 ねじり草

住所: 多摩市永山 1-1-4 ルミエール 103 たこの木クラブ内

電話/FAX: 042-389-1378

すい い ち 日 記

12/25(木)

※ たこの木さん
まで

たこの木さんのぼうねん会 TELください
の 3千円くらい (PM17:30) くらい (042) 389
③ 仕事が終わってから 1378

たこの木つらぎの会 食事会

おおんうじのイム食事会

予定です

おおんうじのイム
食事会の後

月時間

18:00 ~ 21:00 くらい
(3千円 くらい)

できました



僕はいちようまつりに
いったきた!!

11/16(土) は1人で行った!!

市麦南公園まで歩いて行った!!

11/17(日) は友人といちようまつり
行って来た!!

足がつかけていた!!

彦

たこの木つづ

【最近のすいいち企画事情～便利になって不便になる人と人との関係性～】

岩橋 誠治

当事者たちと話をしたり他の人どうしの会話聞いたりしていると、「話がかみ合っていない」と思うことがしばしば感じる事あります。

語っている人自身の事を語っているのか？話をしている相手の事を言ってるのか？それとも以前に聞いた話を伝えているだけなのか？聞いた話に賛同しているのか否定しているのか？等々。相手と二人で向き合い話していると、会話の中でそれとなく確認して私の中で修正を試み、互いに誤解がないように努めています。しかし、それでも時折話を聞けば聞くほどに訳がわからなくなる時があります。それは、往々にしてそもそも間違っただけで受け止め、間違っただけに思い込みで話を深めていたと後になって気づくことがあります。

又、傍で会話を聞いていると、まったく異なる話でかみ合っていないと思うのですが、なぜか意気投合しているので、「なんのこっちゃ！？」と思いつつも二人が楽しく会話しているのならそれはそれで良いかと私の中で腑に落とすという事もあります。

又、この場で起こった事ではなく、すいいちに参加する前の事にストレスを抱き、ストレスを爆発する当事者の話は当事者以外誰も解らず、ただただ「怒りをぶつけられている」と受け取り、互いにつらいままに過ごすという事もあります。ストレスの理由が解っていれば、とりあえず落ち着いてもらった上で、事の次第の話ができるものの、事の次第が解らないまま間に入ると火に油を注いでしまう状態にもなります。大概是、楽しく過ごす参加者たちですが一度負のスパイラルに陥るとなかなか修正は難しいです。

これが近年、当事者たちが Line やメール等を使い始め、すいいち以外でもやり取りしているようです。互いのアドレスを交換し合い楽しくやり取りしているし、楽しい経験からいろんな人と line やメアドを交換し合う事で関係の拡がりを見せているように思います。

しかし、会ってやり取りしても誤解が生まれる状況。これが私の知らないところで起こると訳がわからなくなります。どちらの言い分も理解できるしどちらの話も間違っていると思えません。しかし、文脈なくごく一部の情報のみで話や状況を聞かされても訳がわからなくなります。、互いの想いがかみ合っていないままのやり取りによって、互いの存在を遠ざけていく結果も現れてきます。

実際のところ何が起きているのか判らないまま個別に相談してくる当事者。相談されても訳が分からず、問題や課題を整理する事に努めるも、その事がかえって両者の溝を深めてしまう事もあつたりします。

又、リアルに会って話をしている時でも、会話の中身ではない事を表現している場合も多々あるのですが、その事を意識しないまま、目に映る言動で事が進んでいく当事者たちや周囲の人たち。

メールや Line と言った便利なツールが生まれ、その事で拡がる関係を思いつつも、その場こいない者としては、何をどのように関われば良いのか？全く判らず事だけが進んでいるように感じる日々です。